

(様式1)

校種	小・中 どちらかに○	学校番号	10	学校名	宇都宮市立桜小学校
----	---------------	------	----	-----	-----------

令和7年度 学校経営計画

1 教育目標

- (1) 基本目標 自ら考え、共に学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成
- (2) 具体目標 (具体的な児童生徒像など)
 - ①たくましい子 【たくましい体力と活力】: 体力・気力・活力がみなぎり物事をやり抜く子
 - ②考える子 【個性と創造性の伸長】: 個性を生かし自分で解決しようと努力する子
 - ③働く子 【勤労意欲と実行力】: ねばり強くめあてに向かって全力を尽くす子
 - ④思いやりのある子 【豊かな心情と協調心】: 思いやりをもち、協調しながら生活する子

2 学校経営の理念

人間尊重と共生・協同を学校経営の基盤とし、桜小学校の歴史と伝統を継承し、教職員相互の信頼と協調のもとで、児童一人一人のもつよさや可能性を認め伸ばし、未来を拓く、たくましい人間の育成に努める。

～「一人一人のよりよい未来のために、子どもたちの今に、全力でかかわる『チーム桜』～」

3 学校経営の方針

- (1) 深い児童理解のもと、豊かな心を醸成する教育活動を積極的に推進するとともに、心豊かでたくましく生きる児童を育成する学校づくりに努める。
- (2) 一人一人の児童の個性・能力を把握し、基礎・基本の確実な定着及び「分かる授業」の展開を図るとともに、確かな学力の向上を目指す。
- (3) 児童の健やかな成長のため、児童が本来もっている力を発揮できるように、一人一人に寄り添いながら温かくきめ細かな指導を行う特別支援教育の推進に努める。
- (4) 教職員としての使命と責務を自覚し、専門職として日々研鑽に努め、個々の指導力及び資質の向上を図るとともに、校内業務の適正化(特に、効率化)を推進することにより、教職員一人一人が心身ともに健康な状態で児童と向き合う時間を十分に確保し、活力ある学校づくりに努める。
- (5) 学校・家庭・地域社会との連携を密にして、地域の教育力を活用しながら、地域とともにある学校づくりと小中一貫教育の推進に努める。

[陽西地域学校園教育ビジョン]

自己の「よさ」を活かすとともに他者を尊重し、粘り強く頑張る子どもの育成
～協働的な学びを通して、自己肯定感をはぐくむ教育活動の推進～

4 教育課程編成の方針

- (1) 心豊かでたくましく生きる児童を育成するために、国・県・市の基本方針、児童及び地域の実態を考慮した特色ある教育課程を編成する。
- (2) 児童一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図り、交流及び共同学習の推進を目指した教育課程を編成する。
- (3) 「地域とともにある学校づくり」を推進するために、地域の教育力を生かし、交流・体験活動の充実を目指した教育課程を編成する。
- (4) 確かな学力の向上を目指すために、各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動の関連を図りながら、「小中一貫教育および地域学校園」の趣旨を生かした教育課程を編成する。
- (5) 児童一人一人が生き生きとした学校生活を送ることができるようにするために、健康面や安全面に十分配慮して教育課程を編成する。
- (6) 教科指導、学校行事、学級活動、委員会活動、クラブ活動、縦割り班活動等において、授業形態や単元計画、学習展開を工夫した教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標 (「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○)

- (1) 学校運営
 - 児童一人一人のもつよさや可能性を認め伸ばし、未来を拓くたくましい人間力の育成

(2) 学習指導

書く力をつけ、自分の思いを伝えることができる子どもの育成
～書きたい 伝えたい をふくらます授業作り～

(3) 児童生徒指導

なりたい自分を見付け、友達と協働して、よりよい生活を創っていける児童の育成
～自己肯定感を高める積極的児童指導の構築～

(4) 健康（体力・保健・食育・安全）

生涯にわたって心身ともに健康で安全な生活を送るための資質や能力の育成
～主体的な判断力を身に付ける健康・安全教育の充実～

6 学習指導，児童生徒指導，健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組 ※様式2～4参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

○ 特別支援学級の拠点校として、インクルーシブ教育の視点に立ち、個に応じた支援の充実を図るとともに、交流及び共同学習を推進して、思いやりの心をもって互いのよさを認め合える豊かな人間関係を醸成する。

○ 縦割り班活動などの自治的な活動を推進し、コミュニケーション能力を育てるとともに、役割を担い主体的に参画する態度を育成する。

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

① ◇「さくらの学び」の活用と「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業研究会などの校内研修

② ◇なかよし班（縦割り班）活動：児童会集会活動 運動集会の活動（ドッチビー大会）など

③ 交流活動

特別支援学級と通常学級との交流，特別支援学校等との居住地交流
幼稚園，保育園との幼保小連携交流，高齢者・地域の方との交流

④ 家庭・地域との連携・協力

◇地域の施設や人材の効果的な活用による授業及び教育活動(読み聞かせ,桜地区クリーン活動等)

8 本市の重点施策・事業との関連

(1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）

①基本的考え ・文教地区である利点を生かしながら，家庭・地域と連携協力した教育活動

②主な取組

・文教施設等の学習への積極的活用(博物館，美術館，中央公園)とボランティア活動の充実
・地域連携の推進：PTA文化祭のまちづくり協議会との共催，育成会活動への参加

(2) 小中一貫教育・地域学校園

①基本的考え ・それぞれの「特色ある教育活動」を活かしつつ，共通理解を図りながら，9か年の系統的な児童・生徒指導を展開する

②主な取組 ・交流活動の充実：あいさつ運動，中学校訪問，乗り入れ授業 等

(3) 不登校対策

①基本的考え ・児童が「学校は楽しい」と実感できる教育活動の実践及び互いのよさを認め合うことのできる学級づくり

・不登校を未然に防ぐチーム体制の構築と児童の特性に配慮した支援の充実

②主な取組

・日頃の声掛けや観察を通じた児童理解並びにアンケート・教育相談を生かしたいじめや不登校傾向児童の早期発見と早期対応及び家庭・関係機関等との適時適切な連携

(4) GIGA スクール構想

①基本的考え ・一人一台端末を活用した，学習意欲の向上及び主体的な学びの実現を目指す(個別最適な学びと協働的な学び)

②主な取組 ・「教科の学びを深め，学びの本質に迫る」ための協働学習ソフト等を活用した授業実践

(5) 宇都宮学

①基本的考え ・郷土の歴史や文化・産業などを学び，郷土への愛情や誇りをもつ児童の育成

②主な取組 ・地域の施設,人材,自然,文化を生かした「社会科」「総合的な学習の時間」の実施
・児童が実際に見たり聞いたりしながら「宇都宮のよさ」にふれることができる「出前授業」「体験学習」「現地見学」の実施

